

『ひらおで暮らす』を支える

あいあむ

ひらお社協だより

10.14発行

2022 No.209

しゅく だい どく しよ こう さく じ ゆう す
宿題、読書、工作…自由に過です！

～フリースペースあいあむ～



なつやす こ どもたち い ば しょ まいしゅうすいよう び かいほう ちゅうしよく
夏休みの子どもたちの居場所として、毎週水曜日にあいあむをフリースペースとして開放し、昼食にはあ
いあむカレーを^{ていきよう}提供しました。8月10日以降は感染症拡大防止のため、フリースペースを中止し、代わりに
ちゅうしよく の もの はい ふ かんせんしよう き こ どもたち らいしよ
昼食セット（パン、飲み物など）を配布しました。感染症に気をつけながら、たくさん子どもたちに来所
いただきました。

【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🖨 HP <https://hirao-shakyo.or.jp>



ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ひらおの町を良くするしくみ

10月1日より「赤い羽根共同募金運動期間」がはじまりました

●赤い羽根共同募金運動とは？

じぶんの町を良くするしくみ

1947年に始まった赤い羽根がシンボルとなっている募金運動です。“じぶんのまちを良くするしくみ”として、平生町内のさまざまな活動に役立てられています。

●募金の方法

いろいろな方法でたくさんの皆さまにご協力いただいています

戸別募金

各ご家庭、世帯の皆さま

学校募金

児童生徒、教職員の皆さま

街頭募金

店舗の入り口などで呼び掛ける募金

その他の募金

イベント募金、協力店募金 など

●募金の公平性のために

平生町内で使われる募金が、どのような活動に使われるかは、毎年審査委員会を開き、審査が行われています。



令和4年度審査委員会の様子
(8月18日開催)

職域募金

職場内の従業員の皆さま

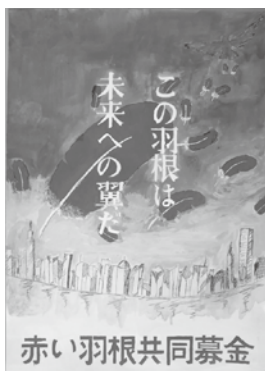
大口募金

個人や団体、企業の皆さま

担当地区の民生委員児童委員さんにも募金の依頼にご協力いただいています。

赤い羽根共同募金運動ポスター受賞作品をご紹介します！

最優秀賞



平生中学校3年
おおした そら
大下 宙さん

優秀賞



平生小学校5年
おおもと ここな
大本 心奈さん



平生小学校6年
かしわばら
柏原 たからさん



佐賀小学校6年
しまだ まさと
嶋田 真翔さん

佳作



平生中学校3年
にしもと しんたろう
西元 慎太郎さん



平生中学校2年
ありま とおる
有馬 透さん



平生中学校1年
よこめま れい
横沼 玲さん

ご応募いただいた全ての作品をふれあいまちづくりセンター“あいあむ”に展示しています。ぜひ、お立ち寄りください。

あなたの気持ちがひらおの幸せを支えています 共同募金の使いみち

昨年度、平生町では、たくさんの皆さんにご協力をいただき、総額3,272,282円の募金をお寄せいただきました。平生町で集まった募金の約70%は平生町のために、約30%は山口県全体の広域的な課題を解決するための活動や災害時などの緊急支援金に使われています。

住民福祉活動のために

- ボランティア団体などへの活動助成
- 地域福祉活動に関する広報など

住民の皆さんの会議の様子



からだの不自由な方のために

- からだの不自由な方々や家族会の活動への助成
- 障がい理解の啓発活動 など

点訳教室の開催



高齢者のために

- いきいきサロン活動や支え合い活動への助成など

いきいきサロン



子どもたちのために

- ふくし講座の開催
- 平生中学校立志の集い
- 学校での福祉体験
- 子どもたちへの食の支援など



歳末たすけあい

- 年末年始をおひとりでお過ごしされるおとしよりへの「年越しそばのお届け」
- 歳末たすけあい見舞金など

年越しそばのお届け



山口県全域の福祉活動に

- 災害時の緊急支援金や災害ボランティアセンター運営支援など被災地支援
- 県内の福祉施設への援助など



協力店（募金箱設置店）のご紹介

アルク平生店 上野商店 うどんの釜屋
 大野地域交流センター ジュンテンドー平
 生店 鈴木酒店 ひらお特産品センター
 藤井米・釣具店 ホームプラザナフコ平生
 店 マックスバリュ平生東店 よこみち菓
 子舗 よなみや薬局（敬称略・五十音順）

赤い羽根共同募金



にご協力をお願いします！

【共同募金に関する詳しいお問い合わせは】

やまぐちけんきょうどう ぼきん かん かわ と あ
 山口県共同募金会平生町共同募金委員会
 ふれあいまちづくりセンター “あいあむ” 内
 TEL 56-8000

ほうこく
ご報告

おも とど
～思いよ届け メッセージでつながるころ～

メッセージボランティアへのご参加ありがとうございました！

しゃきよう がつごう けいろう ひ
社協だより8月号で「敬老の日」をテーマにしたメッセージを募集したところ、町内の小・中学校やあいあむ
へ来所された子どもたちより240枚ものメッセージが寄せられました。メッセージの中には、日頃の感謝の気持ち
を伝える言葉や、「コロナに負けないように」「暑い日が続きますが元気に過ごしてください」といったあたた
かい言葉が書かれていました。また、イラストが描かれていたり、折り紙が貼られていたり、さまざまな工夫
が見られました。集まったメッセージは、平生町社協で実習を行っていた山口県立大学の学生さんに貼り付けと
飾り付けをしていただき、町内にある3つの高齢者施設へお届けしました。一つひとつゆっくりご覧になられ、メッ
セージを読まれた方々からは「いっぱい書いてくれて嬉しいね」「涙が出そうになる」といった声が聞かれ、とて
も喜ばれている様子でした。

平生町の青い空をイメージして作りました！



山口県の方言「幸せます」を書きました！



メッセージを読まれている方々の様子。

「みんな上手に書けちよるね」と笑顔でお話しされていました。

あか は ね きょうどう ぼ きん
赤い羽根共同募金

きょうりよく ねが
ご協力をお願いします

れい わ ねん がつ にち おおあめさいがい ぎ えんきん ぼ しゅう
令和4年8月3日からの大雨災害義援金 募集

れい わ ねん がつ にち おおあめ やまがたけん にいがたけん いしかわけん ふく いけん あおもりけん ぜんこくかく ち こうずいさいがい
令和4年8月3日からの大雨により、山形県、新潟県、石川県、福井県、青森県など、全国各地で洪水災害な
どによる人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が発令されました。

ちゅうおうきょうどう ぼ きんかい ひ さい かたがた し えん もくてき ぎ えんきん ぼ しゅう じつ し
中央共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に次のとおり義援金の募集を実施いたします。

ぎ えんきん めいしやう
＜義援金の名称＞

れい わ ねん がつ にち おおあめさいがい ぎ えんきん
令和4年8月3日からの大雨災害義援金

うけつけ き かん
＜受付期間＞

れい わ ねん がつ にち
令和4年12月28日まで

ぼ きんばこせつ ち うけつけ ば しょ
＜募金箱設置・受付場所＞

あいあむ（平生町社会福祉協議会） 平生町平生村618-2

よ ぎ えんきん かくけん せつ ち
お寄せいただいた義援金は、各県が設置する
ぎ えんきんはいふん いんかい つう ひ さい かたがた
義援金配分委員会を通じて被災された方々へ
はいぶん おこな みな きょうりよく ねが
配分が行われます。皆さまのご協力をお願いいたします。



ひら おちょうきょうどう ぼ きん いんかい
平生町共同募金委員会 TEL 56-8000

私たちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ！ — 福祉の輪づくり運動情報 —

さがちく 佐賀地区

～心をこめて 友愛訪問～

友愛訪問は、佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さまが見守り活動の一環として毎年実施されています。今年も9月15日から21日の期間に、対象の85歳以上の方（168名）のお宅を訪問され、手土産に「いつまでもお健やかに」というメッセージと、担当地区の民生委員児童委員さんやふれあい推進員さんの連絡先等が書かれた掛け紙をつけてお届けされました。コロナ禍でも身近な困りごとをご相談いただける住民同士の間を大切に守ってまいります。



そねちく 曽根地区

～ヤングケアラー研修会～

9月21日、曽根地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さまが赤い羽根共同募金の特別助成プログラムを活用し、「ヤングケアラー」をテーマに研修会を開催されました。スクールソーシャルワーカー（子どもたちを取り巻く様々な課題に対応する）である岩金俊充氏より、ヤングケアラーとは何か、関わるうえでのポイントなどについて説明を受けられました。気にかけていることやいつでも相談にのるよと子どもたちに伝えるだけでも助けになるということ、地域や専門機関など様々な人が関わるこことが大切であることなど、皆さまの日頃の活動にもつながるお話で、充実した研修となられた様子でした。



おおのちく 大野地区

～3年ぶりのふれあい推進員研修会～

ふれあい推進員研修会は、毎年、町内の地区社会福祉協議会、福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんと町社協が共催で開催しているものです。9月7日に大野地区では約3年振りに開催され、ふれあい推進員さんと民生委員児童委員さんなど19名の皆さんが参加されました。平生町高齢者地域包括支援センターの出前講座「フレイル予防で健康長寿」を受講された後、身近な地域の様子について情報交換をされました。短い時間でしたが、各グループで様々な課題や報告が話し合われた様子で、「久しぶりにみなさんとお話できて良かった」「フレイルの話がとても参考になりました」「定期的な情報交換が大切だと感じた」といった感想が寄せられました。



どくしょあき 読書の秋

お気軽にお越しください

— おれんじ図書館 —

10月末までふれあいまちづくりセンターあいあむ内で認知症に関する本や絵本の展示を行っています。

読書スペースも設けております。読書の秋、本を通して、認知症についてかんがえてみませんか。

（※読書スペースは、施設の使用状況により利用をお断りさせていただく場合があります。）



にんちしょう 認知症について学ぼう！

ふくし講座「十代の君たちへ」開催！

8月1日に『認知症ってなあに？～ぼくたち、わたしたちにできること～』をテーマに、ふくし講座「十代の君たちへ」を行いました。ビデオを見たり、クイズに答えたりしながら、認知症という病気や、認知症の方との接し方について学びました。



講座の様子



認知症サポーターカードとオリジナルのクリアファイルをお渡ししました！

掲示 板

参加者
 募集

年越しそば配食事業

ボランティアを募集します！

今年も、年末年始をおとしよりのみで過ごされるご家庭へ「年越しそば」をお届けする配食ボランティアの募集を行います。年齢は問いません。今年最後のボランティアに、ぜひご協力ください。

とき：12月31日（土）
 午前中（1～2時間程度）

※詳細はボランティアの方へ直接ご連絡いたします。

なお、定員50名になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

※感染対策にご協力いただきながらの活動になります。
 新型コロナウイルスの感染状況により中止となる可能性があります。

【お問い合わせ】

あいあむ（平生町社会福祉協議会）
 平生町平生村618-2
 TEL 56-8000

歳末たすけあい見舞金のお知らせ

歳末たすけあい事業の一環として
 今年度も申請を受け付けます。

対象 ◇町内在住の住民税非課税の方（世帯）のうち以下の項目のいずれかに該当する方

1. 介護保険の認定が要介護5（12月1日現在）の方で、6ヶ月以上在宅で生活されている方
2. 在宅で1年以上にわたり療養されている方
3. 町内在住の重度の心身障がい者で次の条件のいずれかを満たす方
 - ①身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
 - ②療育手帳Aを所持する方
 - ③精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
4. 母子・父子世帯（生活保護受給世帯は対象外です）

必要書類

- ・申請書
- ・住民税非課税証明書
- ・上記1の項目に該当する方は、介護保険証の写し
- ・上記3の項目に該当する方は、各手帳の写し

受付期間

令和4年12月1日（木）～7日（水）まで

お問い合わせ

あいあむ（平生町社会福祉協議会）
 平生町平生村618-2
 TEL 56-8000

24時間テレビチャリティー募金 ありがとうございました

例年8月に開催していました「24時間テレビ協賛事業あいあむフェスタ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、9月10日まであいあむ内に募金箱を設置いたしました。

皆さまからお寄せいただいた募金11,650円を24時間テレビチャリティー委員会に寄付させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

経営理念

平生町社会福祉協議会は、だれもが安心して暮らせる“ひらお”のまちづくりをすすめます。
 平生町社会福祉協議会職員は、人としてひとを大切にするプロフェッショナルを目指します。
 私たちは、住民の満足、お客様の満足、職員の満足を追求し続けます。

香典返し

三割田地 中繁 紀子様 御母堂 明山幾代様
 東水場 鈴木 由美様 御母堂 中本文江様
 河田 榊原 一龍様 御尊父 恒彦様

社会福祉資金

上関町 松永 信二様

◆ご芳志ありがとうございました◆
 （8/19/30迄）
 （順不同）

